

# 保育所版 自己評価シート

## 【内容評価基準】

### 【自己評価の実施にあたって】

- 第三者評価基準「評価の着眼点」や「評価基準の考え方と評価の留意点」を参考に自己評価をしてください。
- 評価結果は、「自己評価結果欄」のドロップダウンから選択してください(「a・b・c」)。
- また、その判断した理由・特記事項等を「判断した理由・特記事項等欄」にご記入ください。
- 「評価の着眼点」についても「□欄」のドロップダウンから選択してください(「□・☑」)。

### A-1 保育内容

A-1-(1) 保育課程の編成		自己評価結果	☑	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
1	① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a	☑	ア 保育課程は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をどらえて編成している。
判断した理由・特記事項等			☑	イ 保育課程は、保育所の理念、保育の方針や目標に基づいて編成している。
・保育の理念や施設の目標を設定し、ホームページで公開している・保育教育目標を発達段階別に設定している			☑	ウ 保育課程は、子どもの発達過程、子どもと家庭の状況や保育時間、地域の実態などを考慮して編成している。
			☑	エ 保育課程は、保育に関わる職員が参画して編成している。
			☑	オ 保育課程は、定期的に評価を行い、次の編成に生かしている。
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的		自己評価結果	☑	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
2	① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a	☑	ア 室内の温度、湿度、換気、採光、音などの環境は、常に適切な状態に保持している。
判断した理由・特記事項等			☑	イ 保育所内外の設備・用具や寝具の衛生管理に努めている。
・定期的消毒/安全管理(セーフティネット等設置)			☑	ウ 家具や遊具の素材・配置等の工夫をしている。
			☑	エ 一人ひとりの子どもが、くつろいだり、落ち着ける場所がある。
・鋭角な角にはクッション材を貼り付けている(手洗い場/トイレ)			☑	オ 食事や睡眠のための心地よい生活空間が確保されている。
			☑	カ 手洗い場/トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫がされている。
3	② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	b	☑	ア 子どもの発達と発達過程、家庭環境等から生じる一人ひとりの子どもの個人差を十分に把握し、尊重している。
判断した理由・特記事項等			☑	イ 子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように配慮し、対応している。
・子供が安心して自分の気持ちを表現できるように配慮している			☑	ウ 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。
			☑	エ 子どもの欲求を受けとめ、子どもの気持ちにそって適切に対応している。
・急がず言葉についてはしないように職員指導を行っているが、時にそのような言葉を発信する保育士がいるがその都度指導している			□	オ 子どもに分かりやすい言葉づかいで、おだやかに話している。
			□	カ せかす言葉や制止させる言葉を不必要に用いないようにしている。
4	③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a	☑	ア 一人ひとりの子どもの発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう配慮している。
判断した理由・特記事項等			☑	イ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、子どもが自分でやろうとする気持ちを尊重して援助を行っている。
・誕生日、発達ばらつき、身体能力それぞれに違いを認めて子ども一人一人に最適な保育/教育を心がけている			☑	ウ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、強制することなく、一人ひとりの子どもの主体性を尊重している。
			☑	エ 一人ひとりの子どもの状態に応じて、活動と休息のバランスが保たれるように工夫している。
排せつの際の順番待ち、おやつ/給食の際の挨拶がきちんとできるよう教育している			☑	オ 基本的な生活習慣を身につけることの大切さについて、子どもが理解できるように働きかけている。
5	④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a	☑	ア 子どもが自主的・自発的に生活と遊びができる環境を整備している。
判断した理由・特記事項等			☑	イ 子どもが自発性を発揮できるよう援助している。
・園児一人当たりのスペースでは市内トップクラスのグラウンドを有しており、遊びや運動教育を通して体力づくりに大いに役立っている			☑	ウ 遊びの中で、進んで身体を動かすことができるよう援助している。
			☑	エ 戸外で遊ぶ時間や環境を確保している。
・散歩マップをコース別(10コース)に作成しているが、ルートや公園内の危険箇所等を明記している			☑	オ 生活と遊びを通して、友だちなどと人間関係が育まれるよう援助している。
			☑	カ 子どもたちが友だちと協同して活動できるよう援助している。
			☑	キ 社会的ルールや態度を身につけていくよう配慮している。
			☑	ク 身近な自然とふれあうことができるよう工夫している。

保育所版 自己評価シート  
【内容評価基準】

	和太鼓等で老人施設への慰問/赤い羽根共同募金活動/大塚町祭り参加等をしている		<input checked="" type="checkbox"/>	ケ	地域の人たちに接する機会、社会体験が得られる機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	コ	様々な表現活動が自由に体験できるよう工夫している。
6	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に ⑤ 展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	0歳児が、長時間過ごすことに適した生活と遊び及び環境への工夫がされている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	0歳児が、安心して、保育士等と愛着関係(情緒の安定)が持てるよう配慮している。
	・先ず保育士が安心して働ける環境づくりをしている。産休/育休の取得を歓迎し、職場復帰後も同一労働条件を提示している。その事で保育士に安全とゆとりが生まれて、園児にも優しく接することが出来る		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの表情を大切に、応答的な関わりをしている。
	家庭との協同保育に力を入れている		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	0歳児が、興味と関心を持つことができる生活と遊びへの配慮がされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	0歳児の発達過程に応じて、必要な保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	0歳児の生活と遊びに配慮し、家庭との連携を密にしている。
7	3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの状況に応じ、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	探索活動が十分に行えるような環境を整備している。
	友だちとの関わりでは、子ども同士「仲間に入れて」⇒「いいよ」、保育士仲介「ごめんなさい」⇒「いいよ」等の社会生活の基本を挨拶で教えている。また散歩等では年長者が年下の園児とペアで手を繋いで隊列を組み歩いている		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもが安心して遊びを中心とした自発的な活動ができるよう、保育士等が関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの自我の育ちを受け止め、保育士等が適切な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等が、友だちとの関わりの中を仲立ちをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	様々な年齢の子どもや、保育士以外の大人との関わりを図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	一人ひとりの子どもの状況に応じ、家庭と連携した取組や配慮がされている。
8	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	3歳児の保育に関して、集団の中で安定しながら、遊びを中心とした興味関心のある活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	4歳児の保育に関して、集団の中で自分の力を発揮しながら、友だちとともに楽しみながら遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	小学校接続を積極的に行っている(定期面談/小学校見学におけるトイレの実際や個々の机の配置等確認を行っている)。楽器についてはなるべく質の高いものを購入している		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	5歳児の保育に関して、集団の中で一人ひとりの子どもの個性が活かされ、友だちと協力して一つのことをやり遂げるといった遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの育ちや取り組んできた協同的な活動等について、保護者や地域・就学先の小学校等に伝える工夫や配慮がされている。
9	⑧ 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	建物・設備など、障害に応じた環境整備に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	障害のある子どもの状況に配慮した個別の指導計画を作成し、クラス等の指導計画と関連づけている。
	親が子どもの発達障害を認めたくないケース、すなわち親には困り感無し、園では困っている。このようなケースでも職員配置を厚くしている。また発達支援センターの意見も聞き子供にとって最適な処置はいかにあるべきか個々に協議をしている		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	計画に基づき、子どもの状況と成長に応じた保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子ども同士の関わりに配慮し、共に成長できるようにしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員は、障害のある子どもの保育について研修等により必要は知識や情報を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保育所の保護者に、障害のある子どもの保育に関する適切な情報を伝えるための取組を行っている。
10	⑨ 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	1日の生活を見通して、その連続性に配慮し、子ども主体の計画性をもった取組となっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	家庭的でゆったりと過ごすことができる環境を整えている。
	児童の毎朝の受け入れ時に児童別受け入れチェックシートがある。その中で痣や傷等のありなしを確認チェック記入、その他保護者からの連絡事項等、また勤番保育士同士の連絡、園から保護者への連絡事項等を記入している		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの状況に応じて、おだやかに過ごせるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	年齢の異なる子どもと一緒に過ごすことに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育時間の長い子どもに配慮した食事・おやつ等の提供を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもの状況について、保育士間の引継ぎを適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	担当の保育士と保護者との連携が十分にとれるように配慮している。
11	小学校との連携、就学を見通した計画に基づき、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	計画の中に小学校との連携や就学に関連する事項が記載され、それに基づいた保育が行われている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが、小学校以降の生活について見通しを持てる機会が設けられている。



## 保育所版 自己評価シート 【内容評価基準】

小学校接続を積極的に行っている（定期面談/小学校見学におけるトイレの実際や個々の机の配置等確認を行っている）		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者が、小学校以降の子どもの生活について見通しを持てる機会が設けられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等と小学校教員との意見交換、合同研修を行うなど、就学に向けた小学校との連携を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長の責任のもとに関係する職員が参画し、保育所児童保育要録を作成している。
A-1-(3) 健康管理		<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は□にチェック）	
12	① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもの健康管理に関するマニュアルがあり、それに基づき一人ひとりの子どもの心身の健康状態を把握している。
判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの体調悪化・けがなどについては、保護者に伝えるとともに、事後の確認をしている。
園内での事故は微細なものでも報告と事故対策書にて発生原因（真因）を追求している。罪を憎んで人を憎まず。職員の責任追及するのではなく真因を追求し再発防止を図る。うつ伏せ寝禁止/うつ伏せ寝の定義を設定し掲示している		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの保健に関する計画を作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもの健康状態に関する情報を、関係職員に周知・共有している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	既往症や予防接種の状況など、保護者から子どもの健康に関わる必要な情報が常に得られるように努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保護者に対し、保育所の子どもの健康に関する方針や取組を伝えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し、必要な取組を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保護者に対し、乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する必要な情報提供をしている。
13	② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 健康診断・歯科健診の結果が記録され、関係職員に周知されている。
判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	健康診断・歯科健診の結果を保健に関する計画等に反映させ、保育が行われている。
保護者には連絡帳で伝え成長の記録を残している		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	家庭での生活に生かされるよう保育に有効に反映されるよう、健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝えている。
14	③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア アレルギー疾患のある子どもに対して、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとに、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	慢性疾患等のある子どもに対して、医師の指示のもと、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
・アレルギーのある子どもには医師の診断書を提出してもらい個々に対応している。配膳トレーには園児の顔写真/アレルギー食品の写真/氏名を添付して見える化している		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食事の提供等において、他の子どもたちとの相違に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、アレルギー疾患、慢性疾患等について研修等により必要は知識・情報を得たり、技術を習得している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	カ	他の子どもや保護者にアレルギー疾患、慢性疾患等についての理解を図るための取組を行っている。
A-1-(4) 食事		<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は□にチェック）	
15	① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 食に関する豊かな経験ができるよう、保育の計画に位置づけ取組を行っている。
判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれる環境・雰囲気づくりの工夫をしている。
・食育の一環として園隣接の畑で、ジャガ芋（春夏）2回/トウモロコシ1回を種より育てて、生育確認、収穫、食事している・クレープ作り等の調理体験も実施		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの発達に合わせた食事の援助を適切に行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食器の材質や形などに配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	カ	食べたいもの、食べられるものが少しでも多くなるよう援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	キ	子どもが、食について関心を深めるための取組を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ク	子どもの食生活や食育に関する取組について、家庭と連携している。
16	② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 一人ひとりの子どもの発育状況や体調等を考慮した、献立・調理の工夫をしている。
判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの食べる量や好き嫌いなどを把握している。
・子どもの食べる量や好き嫌いなどを把握している。その日提供した食事の写真/レシピを掲示板に毎日掲示している・誕生会の工夫した調理は児童職員間でも好評である		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	残食の調査記録や検食簿をまとめ、献立・調理の工夫に反映している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	季節感のある献立となるよう配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域の食文化や行事食などを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	カ	調理員・栄養士等が、食事の様子を見たり、子どもたちの話を聞いたりする機会を設けている。

## 保育所版 自己評価シート 【内容評価基準】

	<input checked="" type="checkbox"/>	キ	衛生管理の体制を確立し、マニュアルにもとづき衛生管理が適切に行われている。
--	-------------------------------------	---	---------------------------------------

### A-2 子育て支援

A-2-(1) 家庭との緊密な連携	自己評価結果		評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
17 ① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 連絡帳等により家庭との日常的な情報交換を行っている。
判断した理由・特記事項等 ・連絡帳により保護者との日常的な情報交換を行っている・毎日の活動を各クラス別に写真に撮り掲示板に貼り出している(園児を保護者が迎えに来た際には見ることが出来る)・ホームページにその日の活動を公開(保護者のみ閲覧可)		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の意図や保育内容について、保護者の理解を得る機会を設けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 様々な機会を活用して、保護者と子どもの成長を共有できるよう支援をしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 家庭の状況、保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録している。
A-2-(2) 保護者等の支援	自己評価結果		評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
18 ① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 日々のコミュニケーションにより、保護者との信頼関係を築くよう取組を行っている。
判断した理由・特記事項等 ・子育て支援室を設けており、飲み物提供しリラックスした雰囲気話し合いが出来る場としている		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者等からの相談に応じる体制がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保護者の就労等の個々の事情に配慮して、相談に応じられるよう取組を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所の特性を生かした保護者への支援を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ 相談内容を適切に記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	カ 相談を受けた保育士等が適切に対応できるよう、助言が受けられる体制を整えている。
19 ② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 虐待等権利侵害の兆候を見逃さないように、子どもの心身の状態、家庭での養育の状況について把握に努めている。
判断した理由・特記事項等 ・子どもの権利を最優先に園児受け入れ時の身体チェック(痣、傷のありなし)を行い、虐待疑いのある場合には宮崎市に通報している。		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 虐待等権利侵害の可能性があると職員が感じた場合は、速やかに保育所内で情報を共有し、対応を協議する体制がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 虐待等権利侵害となる恐れがある場合には、予防的に保護者の精神面、生活面の援助をしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員に対して、虐待等権利侵害が疑われる子どもの状態や行動などをはじめ、虐待等権利侵害に関する理解を促すための取組を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ 児童相談所等の関係機関との連携を図るための取組を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	カ 虐待等権利侵害を発見した場合の対応等についてマニュアルを整備している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	キ マニュアルにもとづき職員研修を実施している。

### A-3 保育の質の向上

A-3-(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)	自己評価結果		評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
20 ① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育士等が、記録や職員間の話し合い等を通じて、主体的に自らの保育実践の振り返り自己評価を行っている。
判断した理由・特記事項等 ・業務評価制度(昇給に反映) 自己評価⇒主幹評価⇒副園長⇒園長・チャレンジシートで個々のスキルUP/定量、定性的把握を行っている		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 自己評価にあたっては、子どもの活動やその結果だけでなく、子どもの心の育ち、意欲や取り組む過程に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育士等の自己評価を、定期的に行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育士等の自己評価が、互いの学び合いや意識の向上につながっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	オ 保育士等の自己評価にもとづき、保育の改善や専門性の向上に取り組んでいる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	カ 保育士等の自己評価を、保育所全体の保育実践の自己評価につなげている。